

自己評価結果公表シート（平成29年度）

学校法人育保学園 熊野田幼稚園

1. 本園の教育・保育理念

「一人ひとり」の個性が輝く毎日を送る事ができるような環境を整え、様々な経験と遊びを通じて健全な心身の発達を助長し、情操豊かな子どもの育成を目指す。

2. 本園の教育・保育のねらい

- ・自ら考え、行動する力を育てる。
- ・人を思いやる気持ちを育てる。
- ・集団生活を通して、規範意識を持つ力を育てる。
- ・新しいものを生みだそうとする力を育てる。

3. 本年度重点的に取り組み目標・計画

- ・保育者の資質の向上（研修）
- ・保育環境の見直し
- ・地域との交流を図る

4. 評価項目の達成及び、取り組み状況

評価項目	取り組み状況・結果
○研修 ・平成30年度の実践、指針等の改訂に向けての準備 ・自己評価に基づく課題を踏まえ、職員それぞれの専門性を高める	・幼稚園教育要領、保育所保育指針の改訂についての研修を受け、職員の理解を深めた。 ・30年度より、保育を行いながら職員で話し合い、認定こども園熊野田幼稚園の教育課程を作成していく予定。 ・各学期ごとに自己チェックリストの項目を確認し振り返りを行った。園として個人としての反省点を明確化し改善できるようにした。 ・項目を見直し、30年度よりは約90項目の自己評価チェックを各学期ごとに行い、振り返りと共に目標や課題を見つけ、努力していく。
○保育環境整備 ・子どもが安心して過ごせる為の環境整備 ・子どもが自然に触れ、のびのびと活動できるよう環境の見直し	・毎月1回園内の安全点検を行い、必要に応じて改善している。 ・建て替え工事の為、園庭での遊びが出来なかった。その為、定期的に近くの公園へ行き、自然に多く触れる機会を作ったり全身を使った運動遊びが出来るようにしたりした。 ・30年度より身近に植物を育て、観察出来る環境を作る予定。
○地域と園の繋がり ・保育の専門性を活かした子育て支援を積極的に行う	・未就園児クラスの活動を週に3回行っている。 ・30年度に向けて、未就園児の遊び会や園庭開放の回数を見直す。 ・地域主催の遊び会、イベント等に毎年参加し、地域の方との交流を積極的に行っている。

5. 乳児保育の知識と経験を高める

課題	具体的な取り組み方法
・乳児保育の知識と経験を高める	・乳児保育の研修に積極的に参加したり、実際に乳児と関わったりする。
・長時間保育の子ども達の生活の見直し	・教育時間外の子どもの生活について担当職員を中心に情報を共有したり、意見を交換したりする。
・子どもの運動の能力の低下	・サーキット遊びをより日常的な遊びにしていける。 ・職員が子どもの発達や運動能力についての知識を深める。